

東別院テラスホール —改修概要説明書—

東別院テラスホールは、2026年の改修工事により、下記の方針でリニューアルされました。

- ①バトン等の舞台機構をはじめとした舞台設備の**全体的な安全性の向上**
- ②スポットライト等の舞台照明設備、スピーカー等の舞台音響設備、プロジェクター等の映像設備、各操作卓等、舞台設備グレードの向上による**演出を伴う催事への対応の拡充**
- ③操作室の配置変更による、舞台設備の主催者・舞台技術者の**使い勝手の改善**



改修前



改修後

<強み・特徴>

- ✓ 着席形式450人/スタンディング形式600人の平土間ホール（面積：333㎡）
- ✓ ステージ周囲の内装を黒地に一新し、客席から舞台上への集中力を高めた
- ✓ 最新の舞台設備導入により、様々なジャンルの利用に対応。幅広い演出を可能としている
- ✓ 客席照明の更新により、完全LED化、調光（0~100%）への対応、照度アップを実現した

<設備スペック>

舞台機構設備

電動、手動混在の構成（レベル設定無し）。電動開閉式の引割緞帳（改修により速度改善）あり。

- 道具バトン4本（うち、電動2本・手動2本）
- サスペンションライトバトン2本（いずれも電動）
- アッパーホリゾントライトバトン（電動）
- ほか、引割緞帳（電動開閉）、袖幕、かすみ幕、大黒幕、ホリゾン幕あり

舞台照明設備

サス・フロントサイド・シーリングのLED化、ムービングライトの採用により、演出の幅が向上。

- サスペンションライト：LEDズームライト・LEDムービングライト
- フロントサイドライト：LEDズームライト
- シーリングライト(固定)：LEDズームライト 8台・LEDムービングライト3台
- ピンスポットライト：403W HD 2台（既設利用）
- アッパーホリゾントライト・ローアホリゾントライト（既設利用）
- 照明操作卓（AVOLITES | Quarts）

舞台音響設備

世界的な音響システムを提供するL-Acousticsのスピーカーの採用により、音質・音圧が向上。

- メインスピーカー（L-Acoustics | A10i、KS21）
- はね返しスピーカー（L-Acoustics | X8）
- ステージフロントスピーカー（L-Acoustics | X4i）
- 音響操作卓（ALLEN&HEATH | Avantis Solo）

映像設備

超短焦点プロジェクターを採用、バトンに吊った利用を可能とすることで映像演出を容易に。

- プロジェクター（Fujifilm | FP-Z8000 ※8,000lm）